

N-815 透かし前立てベスト

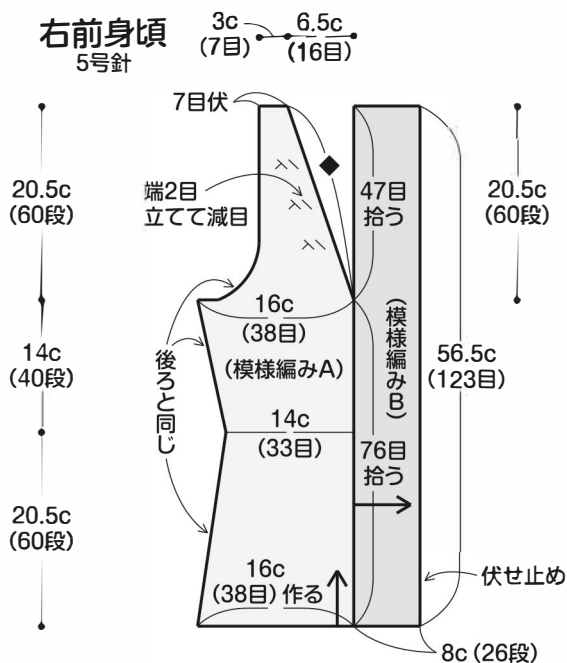
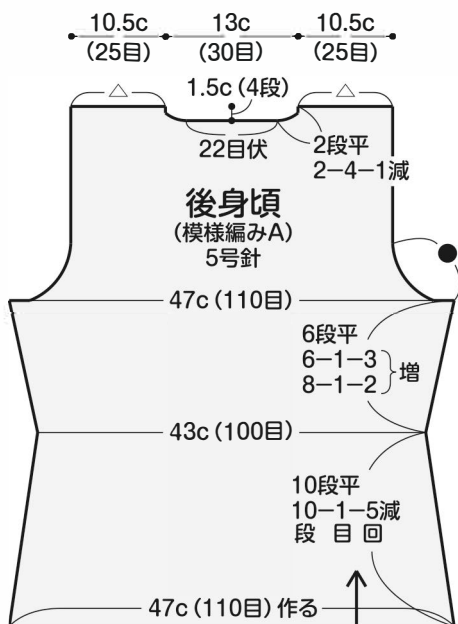
デザイン/武田敦子

この作品はテキスト3枚です(3-1)

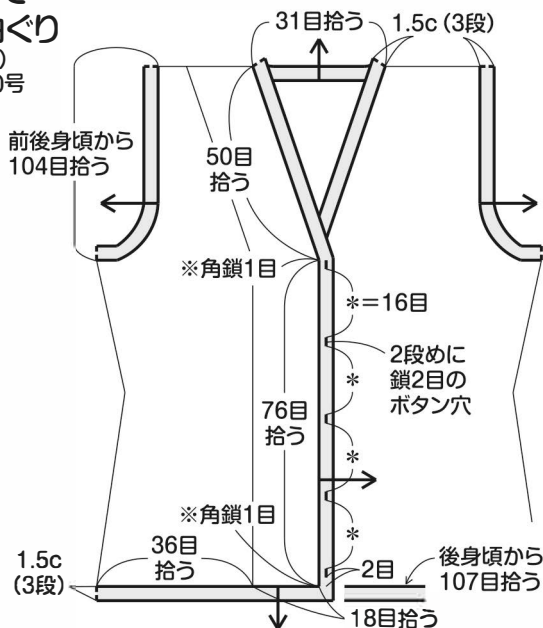


- サイズ 胸囲96.5cm、着丈56.5cm
- ゲージ 模様編みA23.5目29段、模様編みB21.5目32.5段が各10cm角
- 使用糸 ウオッシュコットン(40g玉巻) ブルー(No.12)6.7玉(265g)
- 附属品 ボタン(直径15mm)5個
- 使用針 ①アマミ玉付2本針………5号
②アマミ片かぎ針(金属製)5/0号

- 編み方 糸は1本どりで、指定の号数針で編みます。
- 身頃 一般的な作り目で編み始め、後身頃は模様編みAで編み進みます。前身頃は模様編みAで編み進み、前端から目を拾い模様編みBで編みます。
- 裾・前立て・衿ぐり・袖ぐり 肩・脇をすくいとじにします。前後身頃から目を拾い、縁編みで編みます。右前立てにはボタン穴を作りながら編みます。
- 仕上げ 左前立てにボタンをつけて仕上げます。



裾・前立て・衿ぐり・袖ぐり (縁編み) かぎ針5/0号



● = $\begin{matrix} 4-1-2 \\ 2-1-2 \\ 2-2-3 \\ 1-5-1 \end{matrix}$ } 減

◆ = $\begin{matrix} 3段平 \\ 4-1-13 \\ 2-1-2 \\ 1-1-1 \end{matrix}$ } 減

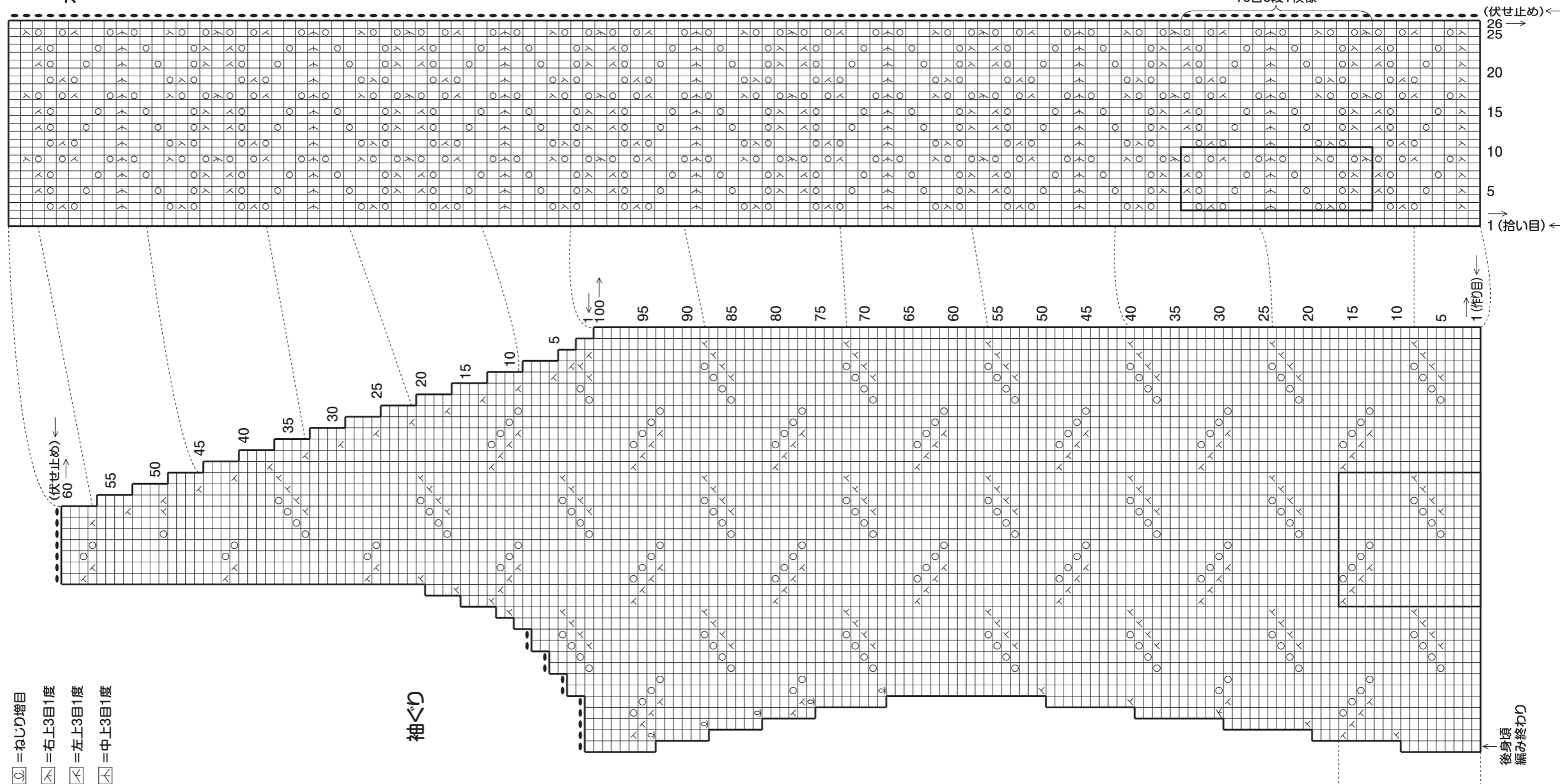
△ = 25目伏

N-815

透かし
前立てベスト

右前身頃

模様編みB
16目8段1模様



- = 表目
- △ = 右上2目1度
- ▽ = 左上2目1度
- = かけ目
- ⊕ = ねじり増目
- ⊗ = 右上3目1度
- ⊘ = 左上3目1度
- ⊙ = 中上3目1度

袖ぐり

模様編みA
12目16段1模様

後身頃
編み終わり

N-815

透かし前立てベスト

- = □ 表目
- ⊗ = 右上2目1度
- ⊗ = 左上2目1度
- = かけ目
- ⊗ = ねじり増目
- ⊗ = 右上3目1度
- ⊗ = 中上3目1度

